

拠出金名：米州機構中米地域地雷除去拠出金

国際機関等名	米州機構 (略称) OAS					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当課名	外務省中南米局中南米第二課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	2,074	17		1\$ = 122円	(2002年) N/A	100
平成13年度	4,815	45		1\$ = 107円	(2001年) 0.9	100
平成12年度	4,725	45		1\$ = 105円	(2000年)	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2001年のもの	
1位	米国		26.8			
2位	ノルウェー		24.3			
3位	カナダ		20.1			
4位	スウェーデン		13.4			
5位	スペイン		5.3			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
米州機構(OAS)は、米州における民主化進展、政治的安定を図る機関であり、中南米各国の選挙に監視団を派遣する等、域内における民主化促進等に多大な貢献をしている。わが国は73年に常任オブザーバー資格を取得して以来、OASと緊密な関係を保っており、毎年開催されるOAS通常総会にはオブザーバー参加している。 OASによる地雷除去活動により、中米地域では18万個(95年当時)あった地雷のうち、これまでに5万個以上が除去されており、中米での和平達成後の復興・帰還農民の再定住等において成果を収めている。 合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価 民主主義の維持促進に一層効果的に対処するための機能強化が図られている。例えば、92年の「ワシントン議定書」では、非民主主義手続きにより成立した加盟国政府の資格停止メカニズムをOAS憲章に盛り込むことが規定された。また、OAS全体の職員数は、1970年には2,000名を超えていたが、業務の合理化が進み近年は600名を切るまでに削減されている。 本件地雷除去活動については、これまでは対象となっている中米4ヶ国毎の国別計画に基づき行われてきたが、合理化の一環として、現在では、それぞれの国における活動を統合した形で一括管理されている。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		233人(注2) 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(注2) 専門職以上の正規職員で、OASレギュラー・ファンドにより給付負担しているもの(2002年12月現在)